Brillia は次世代のアーティストを応援します

Brillia Art Award Cube 2026

応募要項

Brillia Art Award Cube とは?

東京建物のマンションブランド「Brillia」は、次世代を切り開く先進性を持ったアーティストとの 出会い・応援を目指し、今年で9回目となる公募展「Brillia Art Award Cube 2026」を開催いたします。 入賞プランは、作品制作期間ののち、JR 線「東京」駅より徒歩4分の東京建物八重洲ビル1階 Brillia Lounge「THE GALLERY」で展示されます。

アートは、創る人や見る人、関わる人の心を動かし、想像力や多様性の意識を育みます。 自分らしく、心豊かに過ごすために、一日一日を大切に考えるためのきっかけの一つ。

Brilliaは、住まいと暮らしのプロフェッショナルとしてアート活動を応援します。

<開催概要>

事業名称 / Brillia Art Award 2026

作品募集期間 / 2025年 10月 28 日 (火) ~ 12 月 3 日 (水)

審査発表 / 2025 年 12 月下旬

作品展示期間 / 2026年 4 月 ~ (詳細未定)

期間や日程、順序の詳細は協議のうえ決定

会場/東京建物八重洲ビル 1階 Brillia Lounge 「THE GALLERY」

住所 / 〒103-8285 東京都中央区八重洲 1-4-16 東京建物八重洲ビル

主催 / 東京建物株式会社

運営協力 / 公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団 、株式会社The Chain Museum

運営/株式会社クオラス

<公募について>

- ・作品プランを募集します。
- ・書類選考を行い、2点の入選作品プランを決定します。
- ・入選 2 組には東京建物八重洲ビル1階 Brillia Lounge 「THE GALLERY」での作品展示権利と、制作補助金として 30 万円 (税込)を授与します。
- ・アーティストを直接・気軽にサポートできるデジタルプラットフォーム 「ArtSticker(アートスティッカー)」への登録権利がもれなく与えられます。

ArtStickerとは?

アートに出会う機会と対話を楽しむ機会を楽しむ場所を提供し、

アート鑑賞の「一連の体験をつなぐ」プラットフォーム。

https://artsticker.app/

・展示作品の中より「Brillia Art Award 2026 大賞」を決定し、表彰します。

<募集内容>

マンションブランド「Brillia」の東京建物本社ギャラリーを彩る 作品プランを募集します。

<入選>

■2組(応募作品プランの中から、書類選考により決定)

<大賞>

■Brillia Art Award 2026 大賞 1 組 (賞金 20 万円) ※入選作品 2 組のうちより選出

<審査員> 敬称略、順不同

小山 登美夫 (小山登美夫ギャラリー株式会社 代表取締役 / 日本現代美術商協会 副代表理事)

橋本 和幸 (東京藝術大学美術学部長/大学院美術研究科長 教授)

遠山 正道 (株式会社スマイルズ代表 / 株式会社 The Chain Museum 代表取締役)

坂本 浩章 (公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団 東京事業部 部長)

<応募資格>

- 1. 国籍、プロ、アマチュア、個人、団体などは一切問いません。
- 2. 応募時点の年齢が 45 歳以下であること。(グループの場合、全員がこの条件を満たすこと。)

<作品募集期間>

2025年10月28日(火)~ 12月3日(水) ※12月3日 (水) 消印有効、持ち込み不可。

本公募についての問い合わせは e-mail (brilliaartaward@globaln.co.jp) のみで受け付けます。

<応募方法>

応募書類に必要事項を記入し、以下の宛先まで郵送してください。

<応募書類郵送先>

〒105-0012

東京都港区芝大門 2-3-17 ベル 88 大門 2F

有限会社グローバルネットワーク「Brillia Art Award 2026」運営事務局 宛

<応募書類>

- 1. ダウンロードした「Brilia Art Award 2026」公募作品プラン応募用紙 (所定の様式 A4 の用紙 2 枚)
 web サイト (https://www.brillia-art.com/award/) からダウンロードしてください。両面印刷不可
- 2. 作品プランの概要・意図・イメージなどをまとめたもの A4 の用紙 3 枚以内 (所定の様式はありませんが、裏面は使用不可)
 - ※規定の枚数を超えた応募書類は、原則として審査対象外です。
 - ※ファイルや冊子、映像資料、デジタルデータは受け付けません。
 - ※応募書類や資料は返却いたしませんので、予めご了承ください。
 - ※応募書類は(正)と(副)の2部を郵送してください。(副)はコピーしたもので構いません。

<応募・制作規定>

- 1. 展示は展覧会期間に限定します。
- 2. 作品のジャンルや手法、素材、形態などは自由です。
- 作品を設置する場所を想定して企画、応募してください。
 作品の展示会場に関しては web サイト (https://www.brillia-art.com/award/)をご参照ください。
- 4. 作品は約3ヶ月の展示期間に耐えうる強度を前提に制作してください。 展示構成図などがあれば応募書類に準じ、添付してください。 Brillia Lounge 「THE GALLERY」の展示スペースは、三面がガラス張りになっています。 1年を通じて午前中の日当りが非常に良く、直射日光が入ります。 空調は常時稼働していません。 以上の環境に耐えうる作品を前提とします。
- 5. 高さ 2700mm、幅 1485mm、奥行き 3145mm スペースに展示できる大きさの範囲内とします。
- 6. 平面作品等、自立が難しい作品プランの場合、展示スペースは三面がガラス張り、 一面はビス打ち等が不可の壁面となっているため、作品の展示方法を含めたプランを お考えください。また、ガラス面へのシート貼り等は原則できません。 ※展示方法についての詳細は、実現の可能性を含め調整する可能性があります。
- 7. 搬入経路は Brillia Lounge 入口と、入らない場合は所定の経路からとなります。
- 8.作品設置は、原則1日(10:00~17:00)の間で行っていただきます。
- 9. 備品の照明器具 (高演色 / 調光不可 / 狭角 LED スポット 2 灯)、 (昼白色 LED ライト 8 灯) を使用できます。
- 10. 備品の配線ダクトレール用吊りフック (50 ヶ) を使用できます。 天井のダクトレールから吊り下げる場合は 吊り下げるものの重量は フック一つあたり 3 kg までとし、トータルで 20 kg 以下とします.

- 11. すでに発表された作品は応募できません。 また、第三者の著作権や肖像権を侵害するもの、公序良俗に反するものは対象外です。
- 12. 映像機器や追加の照明機器などが必要な場合、機器と配線は出展者自身でご用意ください。 応募書類には展示に必要な所要電気容量を明記してください。
- 13. 入選確定後に応募した作品プランから作品の内容や形状を著しく変更した場合は、 入選を取り消す場合があります。
- 14. 展示作品のメンテナンスは、すべて出展者の責任で行ってください。
- 15. 作品展示終了後、展示スペースは展示前の状態に原状回復してください。
- 16. 会期中は作品に対して個別に監視員はつきませんので、 予め安全面に配慮した作品を制作してください。
- 17. 作品の制作、設置、展示、修繕、撤去、運搬、並びに東京建物八重洲ビルまでの 交通費や宿泊費など、当展覧会の出展に関わる費用はすべて出展者の負担です。 なお、制作補助金ならびに賞金の使途は問いません。

以上

<応募から搬出までの流れ>

- 1. 応募締切日/2025年12月3日(水) ※12月3日(水)消印有効、持ち込み不可。
- 2. 1 次審査 / 2025年 12月中
 審査員による書類選考を経て、入選作品を 2 点選出します。
- 3. 仮決定 / 2025年 12月中

入選者には、仮決定の通知を行いますが、以下の「4. 実現可能性のチェック」を 行ったうえで改めて正式決定します。

実現不可能と判断された場合は入選を取り消すことがありますので予めご了承ください。 仮決定の入選者にのみ事務局より連絡します。1次審査の落選者には通知をしません。 審査結果に関する問い合わせについては、一切お答えできません。

4. 実現可能性のチェック / 2025年 12月中

仮決定した作品は、運営スタッフによるヒアリング、打合せを通じて、

実現の可能性の確認を行います。

実現可能性のチェックの実施対象となる入選者(仮決定)には、12月中旬に通知を行います。

- 入選作品(者)の決定 / 2025年12月~2026年1月
 上記「4. 実現可能性のチェック」をクリアしたのち、正式に入選作品(者)を決定します。
- 入選作品(者)の発表 / 2025年12月~2026年1月 入選作品(者)は決定次第、web サイトで公表します。 (https://www.brillia-art.com/award/)
- 7. 第1回目作品搬入および設置 / 2026年4月上旬(仮)
- 8. 入選者の展示作品のなかから「Brillia Art Award 2026 大賞」を決定します。
 - ※展覧会の会期については指定できません。

作品により作業可能な時間が異なるため、入選決定後に事務局と協議のうえ 決定する日時に応募者が撤去を行う必要があります。

また、事務局が判断した場合撤去期間外での撤去を求める場合があります。

くその他の事項>

1. 作品の権利などについて

作品の著作権は応募者に帰属しますが、主催者は入選作品の展示、広告用印刷物、web サイト、その他の 媒体への掲載、 図録への掲載、入選作品に関する物品の製作など、当展覧会の運営および広報に関して 自由に利用し、またその一部を 修正・翻案することができるものとします。

2. 経費負担について

応募に際して発生した制作費、作品の設営・解体撤去費、修繕費、送料、旅費、交通費、税金、保険などの費用、 本公募に関する一切の費用は応募者の負担とします。

3. 入選作品について

入選者は、原則として入選作品をベースにプランの実現に臨んでいただきます。 なお、安全性、維持管理等の観点から主催者との協議により作品内容の一部変更を求める場合があります。

4. 応募に関する個人情報

応募に関する個人情報は、主催者が適切に管理し、第三者には提供しません。 ただし、本展の実施運営に関わる作業および次回公募の資料送付に際しては、ご提供いただいた個人情報を 使用することがあります。また入選者の氏名・経歴等は公開させていただきます。

5. その他

- ① 1次審査および大賞の結果について異議申し立てはできません。
- ② 応募者は応募時点で本要項の内容を受諾したものとみなします。 なお、入選者は入選作品の展示などに関し主催者と所定の契約を締結していただきます。
- ③ 本要項の事項に違反した応募者は、入選および受賞を取り消す場合があります。
- ④ 公募に関連する事項および入選後の契約に関し、本要項に規定していない問題が発生した場合は、 主催者が協議のうえ判断します。
- ⑤ 展示スペース周辺に、他のアート展示をする可能性がありますので予めご了承ください。

<問い合わせ>

本公募についての問い合わせは、e-mail (brilliaartaward@globaln.co.jp) でのみ受け付けます。

- ※問い合わせのメールは、個別に返信を約束するものではありませんのでご了承ください。
- ※電話での問い合わせはご遠慮ください。

【問い合わせ先】

公募に関する問い合わせは e-mail でお願いします。

Brillia Art Award 2026 運営事務局

e-mail: brilliaartaward@globaln.co.jp

web サイト: https://www.brillia-art.com/award/

Brillia Art Award Cube 2026 応募用紙 (1/2)

応募者名	ふりがな グループ名(個人応募の場合は不要) ふりがな 氏 名(グループ応募の場合は代表者名、全メンバー名を記入)				
		レープは結成年も記		_	15
	西暦	年	月	日	歳
住所 (グループ応募の場合は 代表者の連絡先を記入)	₸				
電話番号 ※日中連絡がつき易い 番号を記載してください					
e-mail					
公募を知った きっかけ	公募を知ったきっかけに図をつけてください(複数回答可) □登竜門 □ 公式サイト(Art Award webサイト) □Art Sticker □その他(ニュース記事など/具体的に)				

- ※次頁の応募用紙 2/2 についても必ず記入し、提出してください。
- ※本応募用紙 (A4の用紙 2 枚) 以外に添付できる作品プランの資料は A4 の用紙 3 枚までです。

ご記入いただいた個人情報の取扱いについて

東京建物株式会社は、本応募用紙に記入された個人情報を下記目的のために利用します。

当該業務の委託に必要な範囲で委託先に提供する場合を除き、個人情報を応募者に断りなく第三者に提供致しません。 なお、提供された個人情報を適切に管理し、これ以外の目的には利用致しません。

記

- 1. 「Brillia Art Award Cube 2026」公募部門 1 次審査 (書類選考) に係る事務
- 2. 「Brillia Art Award Cube 2026」公募部門における選考結果の通知 (入選者及び入選候補者のみ)
- 3. 「Brillia Art Award Cube」の開催又は公募に関する案内の送付本応募用紙の提出を以て、上記目的に即し個人情報の利用に同意したものとみなします。

以上

Brillia Art Award Cube 2026 応募用紙 (2/2)

応募者名(グループ応募の場合は、グループ名)
アートに関する主な略歴(学歴や活動歴、受賞歴など)
作品タイトル(仮題で可)
コンセプト
作品の内容(会場構成、素材、技法、サイズ、重量、使用機材など)